

行政評価シート(事後評価)

コード (37) 5-3-2	事務事業名 消防団詰所の整備	所管部課 危機管理室(旧環境防災部防災課)
-------------------	-------------------	--------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	消防ポンプ車の格納のほか消防団活動等の拠点として十分な機能を確保するために消防団詰所を整備する。	
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	詰所は木造建物や軽量鉄骨等で老朽化の著しい詰所があり、老朽化による倒壊から消防ポンプ車を保護するために、建築後30年以上経過した詰所(平成16年度時点で6棟)の建替えを行うものである。合併後、平成20年度を目途に、平成16年度に第3分団および第7分団の詰所建替え、平成17年度に第12分団詰所建替え、平成18年度に第11分団詰所建替え、平成19年度では、第10分団詰所の建替えを進めている。なお、平成18年度の第11分団詰所の建替えには用地費の購入も計上されている。	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業費(A)			69,038	28,350	63,121
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債		64,100	27,000	58,500	32,900
	内: その他 ( )					
財源	一般財源	4,938	1,350	4,621	606	
所要人員(B)	人		0.10	0.10	0.10	0.10
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		833	819	816	816
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		69,871	29,169	63,937	34,322
単位当たりコスト (E)=(D) / (30年経過詰所建替棟数)	千円		34,935	29,169	63,937	34,322

評価指標の設定	活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	30年経過詰所建替棟数	実績値	棟	2	1	1	1
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など) 消防団詰所全12棟のうち、30年以上経過詰所は第8分団詰所のみで用地確保に苦慮している。その他の詰所は順当に建替え工事が進められている。							
評価指標の設定	成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	一 進捗率	目標値	%			66.66	83.33
実績値		%	33.33	50.00	66.66		
二 市民の安心安全性の次確保	目標値						
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など) 市内に12箇所ある消防団詰所のうち、平成16年度の段階で6棟が建築後30年以上経過している状況であった。平成20年度を目途に6棟の建替えを進めていく。6棟の建替えの進捗率を一次成果指標とした。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	老朽化の進んだ詰所では、木造建物や軽量鉄骨造りが主であり、消防団員から、様々な詰所施設の故障や不具合など指摘されているところであり、消防団活動に支障の無いよう消防施設設備の充実を図るものである。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	26市、ほぼ、詰所建替えの目安を建築後30年としており、老朽化対策を講じている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

コード (37) 5-3-2	事務事業名 消防団詰所の整備	所管部課 危機管理室(旧環境防災部防災課)
-------------------	-------------------	--------------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業は、建築後30年を目安にした消防団詰所の建替え整備事業である。市の総合計画としても位置付けられ、ほぼ計画通り、順調に建替え整備がされている。しかし第8分団の用地確保について課題が解決されておらず、建替え年次計画の変更をした経緯がある。現在も検討中の状況である。これらの課題解決を踏まえ、市民に対する十分な説明と、市民の理解と協力を得ることに努めていく必要がある。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>建替計画が一巡する平成21年度までの計画案が出来た後、平成21年度以降の次期中期計画の検討の必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>今後も計画に沿って適切に建替え計画を進められたい。なお、二次評価記載のとおり、平成21年度以降の次期計画についても課題の整理を含めて検討されたい。</p>